

2011（平成23）年度

福岡県立大学大学院

人間社会学研究科修士課程

看護学研究科修士課程

**学生募集要項**

福岡県立大学

## 福岡県立大学大学院人間社会学研究科アドミッションポリシー

現在、少子・高齢化、地方分権化、自己実現要求の高まりに伴って、地域政策、福祉政策、地域教育、対人援助に関わる高度な専門的知識・技術を持った職業人が必要とされてきています。本研究科では、とくに、これらの専門知識を統合させ、地域社会において高度福祉社会の実現に向けて貢献できる人材を養成しようとしています。

そこで、学部教育を基礎として、より一層の専門性を持った人材を養成するとともに、職業人のリカレント教育の要請に応えることを目指し、3つの専攻を設置しています。このため、本研究科では、次のような大学院生を求めています。

1. とともに学び研究する仲間たちを尊重し、互いに切磋琢磨できる人
2. 社会的な問題意識を持ち、論理的で批判的な思考力を身につけようとする人
3. 広い視野と、各専攻分野への強い関心を持つ人
4. 社会的弱者の立場から問題に取り組もうとする人

## 福岡県立大学大学院看護学研究科アドミッションポリシー

本研究科では以下に記すような向学心のある方を求めています。

1. 高度福祉社会に対応する専門職業人になるために自律的に努力しようとする人
2. 人間の暮らしや健康に関して科学的思考に基づいて理解を深めようとする人
3. 地域の保健・医療・福祉について、その地域の人々がおかれた状況を広い視野から理解しようとする意欲のある人
4. 看護学の発展のために、既存の学問領域にとらわれることなく積極的にチャレンジしようとする人
5. 高度な知識と卓越した実践能力を備えた上級実践看護師をめざす人

# 目次

福岡県立大学大学院人間社会学研究科アドミッションポリシー

福岡県立大学大学院看護学研究科アドミッションポリシー

1 募集人員及び入試日程	1
2 出願資格	2
3 出願手続	4
4 入学者選抜方法	6
5 合否の通知及び合格発表	7
6 入学手続	7
7 入学料等	7
8 看護学研究科における長期履修制度について	8
9 その他	8
10 入学試験業務における個人情報の取り扱いについて	8
人間社会学研究科の概要	10
看護学研究科の概要	13

入学志願票

入学志願票(専門看護師コース受験用)

写真票・受験票

研究計画書

志望理由及び修了後の進路

専門看護分野での実務経験を通しての学びと今後の研究課題  
(専門看護師コース受験希望で大学院受験資格の認定を希望する方のみ要提出)

大学院受験資格認定申請書

位置図

# 学生募集要項

## 1 募集人員及び入試日程

研究科名	専攻名	学位名	募集人員
人間社会学 研究科	社会福祉専攻	修士（社会福祉）	6人
	心理臨床専攻	修士（心理臨床）	6人
	地域教育支援専攻	修士（地域教育支援）	3人
	計		15人
看護学 研究科	看護学専攻	修士（看護学）	12人

修業年限：2年

看護学研究科の看護学専攻には研究コースと専門看護師コース(がん看護、精神看護)があります。

事前協議締切日 (出願資格の【注意】参照)	2010（平成22）年8月27日（金）
出願期間	2010（平成22）年9月24日（金）から 2010（平成22）年10月4日（月）まで
試験日	2010（平成22）年10月16日（土）
合格発表	2010（平成22）年10月22日（金）
入学手続き期間	2010（平成22）年10月23日（土）から 2010（平成22）年11月2日（火）まで

## 2 出願資格

### 人間社会学研究科

次の各号のいずれかに該当する人が出願できます。

- 1 学校教育法第 83 条の大学を卒業した者及び 2011 (平成 23) 年 3 月末までに卒業見込みの者
- 2 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者及び 2011 (平成 23) 年 3 月末までに授与される見込みの者
- 3 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2011 (平成 23) 年 3 月末までに修了見込みの者
- 4 外国の学校が行う通信教育における授業科目を我が国において履修することにより当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2011 (平成 23) 年 3 月修了見込みの者
- 5 我が国において、外国の大学課程 (その修了者が当該外国の学校教育における 16 年の課程を修了したとされる者に限る。) を有するものとして当該外国の学校教育制度において位置付けられた教育施設であって、文部科学大臣が指定するものの当該課程を修了した者及び 2011 (平成 23) 年 3 月修了見込みの者
- 6 専修学校の専門課程 (修業年限が 4 年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。) で文部科学大臣が指定するものを文部科学大臣が定める日以降に修了した者及び修了見込みの者
- 7 文部科学大臣の指定した者
- 8 本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認められた者で 2011 (平成 23) 年 4 月 1 日現在満 22 歳以上の者

**【注意】** 出願資格 8 号により出願しようとする人は、添付の大学院受験資格認定申請書を事前協議締切日までに本学に提出してください。

## 看護学研究科

次の各号のいずれかに該当する人が出願できます。

### 研究コース

- 1 学校教育法第 83 条の大学を卒業した者及び 2011 (平成 23) 年 3 月末までに卒業見込みの者
- 2 学校教育法第 104 条第 4 項の規定により学士の学位を授与された者及び 2011 (平成 23) 年 3 月末までに授与される見込みの者
- 3 外国において、学校教育における 16 年の課程を修了した者及び 2011 (平成 23) 年 3 月末までに修了見込みの者
- 4 以下の①～④をすべて満たした者で、本研究科において、個別の入学資格審査により大学を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で 2011 (平成 23) 年 4 月 1 日現在満 22 歳以上の者
  - ①看護系短期大学、専修学校、各種学校等の卒業生で、看護師、保健師又は助産師の資格を有する者
  - ②資格者としての実務経験が 5 年以上ある者
  - ③論文発表等もしくは学会発表の業績がある者 (業績に関する資料の写し)
  - ④研究テーマを持ち、意欲的に学ぶ姿勢がある者
- 5 その他学校教育法第 102 条に定める大学院入学資格を有する者

### 専門看護師コース

研究コースの出願資格の他、次の条件をすべて満たすこと。

- 6 看護師、保健師、助産師いずれかの免許を取得してからの実務経験が 5 年以上 (2011 (平成 23) 年 3 月末までの見込みを含む) あること。
- 7 5 年の実務経験のうち、専門看護分野 (がん看護専門看護師コースはがん看護、精神看護専門看護師コースは精神看護) での実務経験が 3 年以上 (2011 (平成 23) 年 3 月末までの見込みを含む) あること。

**【注意】** 出願資格 4 号により出願しようとする人は、添付の大学院受験資格認定申請書を必要書類と共に事前協議締切日までに本学に提出してください。

### 3 出願手続

#### (1) 出願書類

入学志願者は、以下の出願書類を取りそろえ、出願期間内に本学学務部に提出してください。

出願書類等	摘要	人間社会学研究科	看護学研究科	
			研究コース	専門看護師コース
入学志願票	本学所定の用紙に記入すること(書式が2種類あるので専門看護師コースの受験希望者は、専門看護師コース受験用の志願票に記入すること)	○	○	○
出願資格を証明する書類 (見込み証明書を含む)	大学等の卒業証明書または卒業見込み証明書等(外国語表記の場合は、和訳文を添付すること) 専門看護師コースの受験希望者は、看護師、保健師、助産師いずれかの資格を取得後の実務経験と、がん看護又は精神看護分野での実務経験に関する就業証明書	○	○	○
研究計画書	本学所定の形式で1部提出すること (専門看護師コースの方は、研究計画書は不要です。)	○	○	
志願理由及び修了後の進路の希望	本学所定の用紙に記入すること			○
受験票・写真票	1. 本学所定の用紙によること 2. それぞれに、所定の事項を記入の上、裏面に氏名を書いた写真(上半身・脱帽、正面向きのもので、出願前3ヶ月以内に撮影したもの。縦4cm×横3cm)を貼ること	○	○	○
合否通知送付用封筒	返信用封筒(市販の長形3号の封筒(120mm×235mm))に郵便番号、住所、氏名を明記し、510円分の切手(速達・特定記録料金含む)を貼ること	○	○	○
受験票返信用封筒	返信用封筒(市販の長形3号の封筒(120mm×235mm))に郵便番号、住所、氏名を明記し、240円分の切手(特定記録料金含む)を貼付すること	○	○	○
入学考査料	30,000円(郵便局で郵便為替を購入し同封すること。受取人指定欄は記入しないこと)	○	○	○
その他	婚姻等により、卒業証明書等と姓が異なる場合は、その事を証明する公的書類(戸籍抄本等)を同封すること	○	○	○

#### (2) 出願期間及び出願方法

2010(平成22)年9月24日(金)～2010(平成22)年10月4日(月)17:00必着。

なお、出願は郵送を原則とし、「書留速達」にて下記まで送付してください(10月4日(月)17:00必着)。持参する場合は、出願期間中に学務部までお越しください(土日を除く9:00～17:00)。

#### 出願書類送付先

〒825-8585 福岡県田川市伊田4395 福岡県立大学学務部 電話(0947)42-2118(代)

(3) 出願上の留意事項

- (ア) 出願書類を郵送するときは、必ず書留速達とし、封筒表面に「大学院人間社会学研究科入学願書」または「大学院看護学研究科入学願書」と朱書してください。(市販の封筒をご使用ください。)
- (イ) 出願書類に不備がある場合には、受理しないことがありますので充分注意してください。
- (ウ) いったん受理した出願書類、入学考査料はどのような理由があっても返還しません。
- (エ) その他不明な点は、本学学務部に問い合わせてください。

(4) 受験票の送付

受験票が、2010(平成22)年10月7日(木)までに未到着の場合、本学学務部に連絡してください。  
連絡先 電話(0947)42-2118(代)

(5) 身体に障害を有する入学志願者

本学に入学を志願する人で、受験上及び修学上特別な配慮を必要とすると判断する人は、事前協議締切日までに本学に申し出てください。

## 4 入学者選抜方法

### (1) 試験日時及び内容

2010（平成 22）年 10 月 16 日（土）

人間 社会 学 研究 科	試験科目	試験の内容	配点	時間
	外国語（注 1, 2）	英語	100	10:00～11:00
	専門科目	専攻に関するもの	200	11:20～12:50
	口頭試問	あらかじめ提出した研究計画書に基づく	100	13:30～
<p>（注 1）出願資格 1 号～7 号のいずれかに該当し、かつ 2011(平成 23)年 3 月末までに、大学卒業または最終学校の卒業または修了から 4 年以上経過する人は、外国語の代わりに小論文（日本語）を選択できます。出願資格 8 号で出願し、かつ 2010(平成 22)年 3 月末までに、最終学校の卒業または修了後 4 年以上経過する人は、個別審査の上で外国語の代わりに小論文(日本語)を選択できる場合があります。いずれも志願票に希望科目を指定してください。</p> <p>（注 2）外国語（英語）の試験では、辞書の持ち込みを認めます。（ただし、電子辞書は不可）</p>				
看 護 学 研 究 科	試験科目	試験の内容	配点	時間
	外国語（注 1）	英語	100	10:00～11:00
	専門科目（注 2）	専門領域に関するもの	200	11:20～12:50
	研究コース 口頭試問	あらかじめ提出した研究計画書に基づく	100	13:30～
	専門看護師コース 面接	個人面接方式	100	
<p>（注 1）外国語（英語）の試験では、辞書の持ち込みを認めます。（ただし、電子辞書は不可）</p> <p>（注 2）志望する領域の専門科目を受験してください。（なお、専門領域は、基盤看護学領域、ヘルスプロモーション看護学領域、臨床看護学領域の 3 つに分かれています。志願票に自分が志望する専門領域・分野名を記入してください。）</p>				

### (2) 受験上の注意

- (ア) 試験当日は、受験票を必ず持参してください。
- (イ) 受験生は、試験開始 30 分前までに試験場に到着し、試験室を確認しておいてください。
- (ウ) 遅刻した場合、試験開始後 20 分以内は受験を認めますが、試験時間の延長はしません。ただし、口頭試問における遅刻は認めません。

## 5 合否の通知及び合格発表

- (1) 2010（平成22）年10月22日（金）14:00  
福岡県立大学管理棟入口に合格者の受験番号を掲示するとともに、同日発送の郵便で本人に合否を通知します。
- (2) 電話等による合否の照会には一切応じません。
- (3) 合格発表は以下のホームページにおいても公開します。  
<http://www.fukuoka-pu.ac.jp>（合格発表日の14:00以降）  
ただし、ホームページによる公開は補助的なもので、正式な合格発表及び合否通知は(1)のとおりです。
- (4) 入学試験の結果については、本人の申請により、合格発表の日の翌月1日から1ヶ月間、簡易開示を行います。（学務部：土・日・祝日を除く9:00～17:00）

## 6 入学手続

- (1) 入学手続期間  
2010（平成22）年10月23日（土）～2010年（平成22）年11月2日（火）17:00必着
- (2) 入学手続方法  
原則として郵送（必ず書留速達としてください。）により、以下の該当する書類を確認のうえ、送付してください。なお、締切日までに手続を完了しない人は、入学を辞退したものと取り扱います。
- (3) 入学手続に必要な書類
  - (ア) 入学料
  - (イ) 誓約書（本学所定の用紙、合格通知書と同封して郵送します。）
  - (ウ) 世帯員全員の住民票（「県内の者」として入学される人のみ提出してください。）
  - (エ) 卒業・修了見込みで受験した人は、卒業・修了後すみやかにその証明書を提出してください。
  - (オ) 外国籍の人は、パスポートの写し又はそれに準ずるもの。
  - (カ) その他必要な書類等は、合格通知書とともに通知します。
- (4) 提出先  
福岡県立大学学務部 〒825-8585 福岡県田川市伊田4395 電話 (0947)42-2118（代）

## 7 入学料等

- (1) 納入金額

入学料	県内の者 282,000 円	県外の者 520,000 円
授業料	年額 535,800 円（前・後期分納）	

※ 年度内に、納入金額の改定が行われた場合には、改定後の納入金額が適用されます。  
詳しくはホームページをご確認下さい。

## (2) 納入方法

入学科及び授業料の納入方法については、合格発表の際に通知します。

### 【注意】

- (ア) 「県内の者」とは、入学者の生計の主たる維持者（入学者が生計の主たる維持者である場合には本人）が、入学しようとする年の前年の3月1日（2010年3月1日）から入学手続の日まで、引き続き福岡県内に居住している方、または生計の主たる維持者が勤務等の事由により県外居住者であっても、入学者を含む家族の大半が福岡県内に居住している方をいいます。なお、上記県内居住については、住民票が期間中県内にあるかどうかにより判断します。
- (イ) 「県外の者」とは、上記に該当しない方をいいます。
- (ウ) その他の納入金として、後援会費、自治会費、同窓会費等があります。
- (エ) 既納の入学科は、どのような理由があっても返還しません。

## 8 看護学研究科における長期履修制度について

看護学研究科では、主に社会人で就学される学生のために長期履修制度を導入しています。この制度は、本来2年の修業年限である大学院修士課程を3年間で就学する制度です。学費については、従来2年分の学費で就学することができます。（2年間の学費を3年間に分けて納付することになります。）

長期履修制度により就学を希望する受験生は、志願票の所定の欄に印を付けて申し込んでください。（合格者には、入学手続き時に長期履修制度申し込み用紙の提出が必要となります。）なお、大学院の審査により希望に添えない場合もあります。

## 9 その他

- (1) 試験当日は、大学の食堂は営業しませんので、各自昼食を準備してください。
- (2) 駐車場について、試験当日は、本学の駐車場を利用できます。
- (3) 本学では、電報等による合否通知は一切行っていません。
- (4) 試験中、携帯電話、PHS等は一切使用できません。時計は各自で準備してください。
- (5) 机の上に置けるものは、「受験票」「黒鉛筆（シャープペンシル可）」「消しゴム」「鉛筆削り（電動式不可）」「時計（時計機能だけのもの）」「眼鏡」、外国語の試験の場合のみ「辞書（電子辞書不可）」です。
- (6) 合格通知等において、コンピューターで表記できない文字は、略字で表記される場合があります。

## 10 入学試験業務における個人情報の取り扱いについて

公立大学法人福岡県立大学は、福岡県個人情報保護条例（平成16年福岡県条例第57号、以下「条例」という。）に基づき、個人情報を適正に取り扱います。

本学が入学試験業務に際し、取得した個人情報については、以下のように、適切な取り扱いをいたします。あらかじめご了承ください。

- (1) 本学への受験の際にお知らせいただいた氏名、住所等の個人情報は、入学者選抜（出願処理、選抜実施及び合格発表）及び入学手続きを行うために使用します。

- (2) 入学手続者のみ、個人情報を①教務関係（学籍管理等）、②学生支援関係（健康管理、授業料減免、奨学金申請等）、③授業料徴収に関する業務を行うために使用します。
- (3) 入学者選抜で取得した成績を、入学年度における授業料減免、奨学生選抜等において利用する場合があります。
- (4) 入学者選抜を通じて取得した個人情報の一部または全部を、個人が特定できない形に処理した上で、本学における入学者選抜に関する調査研究及び広報活動等の業務に利用する場合があります。
- (5) 本学の関連団体である同窓会、後援会、自治会等から、入会者確認等の業務を円滑に行うことを目的とした資料提供を求める申し出があった場合、入学手続者の氏名等を利用目的を限定した上で提供する場合があります。
- (6) 本学が取得した個人情報は、条例第5条第2項に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用または第三者に提供することはありません。

# 福岡県立大学大学院 人間社会学研究科の概要

## 1 福岡県立大学の歴史

福岡県立大学は、1992（平成4）年4月に、人間社会学部（社会学科、社会福祉学科、人間形成学科）をもつ単科4年制大学として発足しました。本学人間社会学部は、21世紀における人間社会の諸問題に対応した研究・教育を行い、特に少子高齢化、地方分権化、生涯発達要求の高まりといった社会の諸課題の解決に貢献できる視野の広い専門的職業人の育成を目的とするもので、1995（平成7）年度に完成した大学です。

## 2 設立の趣旨（大学院設置の趣旨）

ここ数年、社会状況が大きく変化し、少子・高齢化、地方分権化、自己実現要求の高まりに伴って、地域政策、福祉政策、生涯学習、対人援助に関わる高度な専門的知識・技術を持った職業人が必要とされるようになってきました。とくに、これらの専門的知識を統合させ、地域において高度福祉社会の実現に貢献できる人材の養成を行うことが求められています。そこで、人間社会学部を基礎とし、より一層の専門性を持った人材の養成と、職業人のリカレント教育の要求に応えることを目指し、平成9年に大学院修士課程人間社会学研究科を設置しました。

## 3 福岡県立大学大学院人間社会学研究科（修士課程）の構成と特色

### <社会福祉専攻>

#### (1) 構成

社会福祉研究の総合化・統合化の必要性より、社会福祉専攻では①社会福祉分野、②地域社会分野の2分野で構成されています。研究内容は相互に関連し、学術研究の連携を図ります。

#### (2) 特色

- ① 社会福祉分野では、児童と家族、障害者、高齢者等の援助を必要とする人々の生活課題について、個人や家族、集団、地域等における人間関係やサービス利用状況等を含めて全体的に把握することで、当事者の育成や保護、介護、社会参加、自立支援等のあり方を研究していきます。
- ② 地域社会分野では、地域開発、住民の生活と福祉、地域社会の産業・雇用の促進等を目指す地域政策を研究し、また地方自治体における社会福祉の政策・制度、福祉計画等についての問題を追求します。

### <心理臨床専攻>

#### (1) 構成

心理臨床専攻は、生涯発達に対する要求を持った人々の心理的側面を支える人材の養成を目指します。心理学の基礎的側面の学習とともに、心理的支援を必要とする人に対するカウンセリングなどの実践能力を育成します。本専攻は2010（平成22）年度から日本臨床心理士資格認定協会の第1種指定大学院となりました。

#### (2) 特色

- ① 教育、医療、福祉領域で十分に活躍できる臨床心理士を養成することを目指しています。本専

攻では、心理臨床の専門性を高めながら、教育や福祉、医療の分野で他の専門的職業人と協働していける臨床心理士の養成を目指します。そのために、教育、福祉、医療に関する科目を他の専攻等から履修できるようにしています。

- ② 実践的な技能のみならず研究についての能力も育成します。1年次より特別研究を課し、心理臨床について主体的に研究する能力を育成します。
- ③ 実習は、学内の心理教育相談室や協力病院などで2年間にわたって行います。心理療法や心理査定についての基本的な技能を実践的かつ体系的に身につけられるように配慮します。

## ＜地域教育支援専攻＞

### (1) 構成

地域教育支援専攻は、地域や家庭において行われている、保育・子育て、学校教育、社会教育といった人間形成の営みを理解するため、以下の三分野から構成されています。「地域と子育て・保育分野」では、乳幼児期の子育て・保育の実践や管理運営のあり方を研究します。「地域と学校教育分野」では、地域社会と学校教育との融合と協働について、教育の内容と方法、管理運営に即して研究します。「地域と社会教育分野」では、子ども・青年の食育や運動・スポーツも視野に入れながら、成人の教育・学習を中心に地域における人間形成およびその支援のあり方について研究します。

### (2) 特色

- ① 地域教育という視野と専門性を持った地域住民・職業人の育成を目指します。教育学を中心として、地域教育支援の視点から関係諸科学を総合的に学習します。
- ② 実践的解決能力の育成を重視する研究と教育を実施します。各分野に照応した演習科目及びフィールドワークを設置するとともに、1年次より「特別研究」を課し、主体的な学習能力を育成します。

## ＜社会人の学習に対する対応＞

人間社会学研究科では、社会人に対しては次の配慮を行います。社会人とは、2頁の出願資格の1～7に該当し、かつ2011(平成23)年3月31日までに、大学卒業または最終学校の卒業または修了から4年以上経過した者をいいます。

- 1 社会人入学者には1年間の昼間通学と、2年次は1年次に一定の単位を取得していることを条件に夜間・土曜日の通学で全単位が履修できるよう配慮します。  
ただし、心理臨床専攻は実習を行うため、2年次にも週に平日1日(年間約45日)は昼間の登校が必要です。
- 2 特に優秀な学生は1年間の就学で修士課程を修了出来る制度を設けています。それらの学生には1年次目から修士論文の作成を課し、定められた単位を修得した場合は、1年間の就学で課程修了を認めるものとします。ただし、心理臨床専攻には本特例は適用されません。

福岡県立大学人間社会学研究科 授業科目及び担当者

専攻	科目区分	授業科目	担当者	年次	単位	
社会福祉専攻	コア科目	特別研究	鬼崎・細井・門田・田中・文屋・小田	1～2	4	
		フィールドワーク	鬼崎・門田・細井・田中・文屋・小田	1	2	
	社会福祉分野	社会福祉研究	細井 勇	1・2	2	
		社会福祉演習	細井 勇	1・2	2	
		ソーシャルワーク研究	門田 光司	1・2	2	
		ソーシャルワーク演習	門田 光司	1・2	2	
		高齢者福祉研究	鬼崎 信好	1・2	2	
		高齢者福祉演習	鬼崎 信好	1・2	2	
		地域福祉研究	村山 浩一郎	1・2	2	
		地域福祉演習	未定	1・2	2	
		子ども家庭福祉研究	未定	1・2	2	
		障害者福祉研究	小田 美季	1・2	2	
		障害者福祉演習	小田 美季	1・2	2	
		福祉制度比較研究	伊奈川 秀和 (非常勤)	1・2	2	
		社会保障制度研究	平部 康子	1・2	2	
		社会政策研究	未定	1・2	2	
	社会政策演習	未定	1・2	2		
	地域社会分野	地域問題研究	未定	1・2	2	
		地域問題演習	未定	1・2	2	
		公共政策研究	光本 伸江	1・2	2	
		地域文化研究	田中 哲也	1・2	2	
		地域文化演習	田中 哲也	1・2	2	
		地域社会研究	文屋 俊子	1・2	2	
	地域社会演習	文屋 俊子	1・2	2		
	心理臨床専攻	臨床心理学分野	臨床心理学特論	岩橋 宗哉	1・2	4
			臨床心理面接特論	吉岡 和子・小嶋 秀幹	1・2	4
臨床心理査定演習			小嶋 秀幹・吉岡 和子	1・2	4	
臨床心理基礎実習			吉岡・古橋・福田・小嶋・岩橋	1	2	
臨床心理実習 (学内実習)			岩橋・古橋・福田・小嶋・吉岡	2	1	
臨床心理実習 (施設実習)			岩橋・古橋・福田・小嶋・吉岡	2	1	
臨床心理学研究法特論			古橋 啓介	1・2	2	
心理療法特論			杉田 峰康 (非常勤)	1・2	2	
投影法特論			濱野 清志 (非常勤)	1・2	2	
特別研究			古橋・福田・小嶋・上野・岩橋	1～2	4	
基礎心理学分野		心理学研究法特論	福田 恭介	1・2	2	
		発達心理学特論	古橋 啓介	1・2	2	
		認知心理学特論	福田 恭介	1・2	2	
		社会心理学特論	上野 行良	1・2	2	
		人間関係特論	上野 行良	1・2	2	
心理臨床近接領域分野		神経生理学特論	麦島 剛	1・2	2	
		老年心理学特論	麦島 剛	1・2	2	
地域教育支援専攻		コア科目	地域教育支援研究Ⅰ	森山 沾一	1・2	2
			地域と子育て研究Ⅰ	秦 和彦	1・2	2
			地域と学校教育研究Ⅰ	ハヤシザキ カズヒコ	1・2	2
	地域と社会教育研究Ⅰ		中藤 洋子	1・2	2	
	特別研究		森山 沾一・藤山 正二郎・秦 和彦	1～2	4	
	フィールド・ワーク	森山 沾一	1	2		
	地域と子育て・保育分野	地域と子育て研究Ⅱ	秦 和彦	1・2	2	
		地域と子育て演習	秦 和彦	1・2	2	
		子育ての比較文化研究	藤山 正二郎	1・2	2	
		子育ての比較文化演習	藤山 正二郎	1・2	2	
	地域と学校教育分野	地域と学校教育研究Ⅱ	未定	1・2	2	
		地域と学校教育演習	未定	1・2	2	
		地域と教育実践研究	大橋 保明 (非常勤)	1・2	2	
	地域と社会教育分野	地域と社会教育演習Ⅰ (女性)	中藤 洋子	1・2	2	
		地域と社会教育演習Ⅱ (人権)	森山 沾一	1・2	2	
地域教育支援研究Ⅱ (食育)		小松 啓子	1・2	2		
地域教育支援演習Ⅱ (食育)		小松 啓子	1・2	2		
地域教育支援研究Ⅲ (からだ)		池田 孝博	1・2	2		

# 福岡県立大学大学院 看護学研究科の概要

## 1 福岡県立大学の歴史

福岡県立大学は、昭和 20 年設置の福岡県立保健婦学校と昭和 27 年設置の福岡県立保育専門学院の両校を起源とし、平成 4 年に 4 年制大学として開学しました。現在では、看護学部と人間社会学部を擁する西日本でも数少ない総合保健福祉系の大学で、名実ともに保健・医療・福祉の分野において先駆的役割を果たしています。使命は、福岡県立保健婦学校・保育専門学院以来の専門的職業人の育成であり、「高度な福祉社会の実現に貢献できる人材の育成、特に地域政策や福祉行政、生涯学習、看護など地域社会の幅広い分野で活躍できる人材の育成」を目指しています。

## 2 設立の趣旨

看護職者の果たすべき役割は、その活動領域と内容においてますます広がりを見せ、多種多様化してきています。これからの看護職者には、地域内外、施設内外において他の職種と連携をとりつつ、地域住民の健康状況やケアの必要性を的確に判断し、適切なケアを提供するなど、従来以上に主体性や創造力が強く求められており、そこには併せて人間に対する深い理解に裏打ちされた看護実践能力とマネジメント能力が必要とされるようになってきています。本学では看護学部と福祉系の人間社会学部が併設されている点を最大限活かし、地域の保健・医療・福祉分野の施策展開を推進する中核的な担い手である高度専門職業人としての看護職者や、研究者・教育者を養成することを目指し、大学院修士課程看護学研究科を設置しました。

## 3 福岡県立大学大学院看護学研究科（修士課程）の構成と特色

### <看護学専攻>

#### (1) 構成

看護学専攻は、基盤看護学領域、ヘルスプロモーション看護学領域、臨床看護学領域の 3 つの専門領域から成り立っています。この 3 つの専門領域には研究コースがあるほか、臨床看護学領域には専門看護師コースがあります。専門看護師コースは、成人看護学分野のがん看護専門看護師コース、精神看護学分野の精神看護専門看護師コースの 2 コースがあります。研究コースでは修士論文の単位修得が学位取得の要件であり、専門看護師コースでは課題研究の単位修得が学位取得の要件です。

※精神看護専門看護師コースは平成 22 年度開講、平成 23 年度認定申請予定です。

#### (2) 特色

- ① 基盤看護学領域では、高度福祉社会において人々の多様な要望を捉え、適切な看護を提供するための理論的根拠を深めると共に、根拠のある看護実践（EBN：Evidence-based Nursing）を確立していくための科学的思考能力を養います。基盤看護学領域では、看護教育学、基礎看護学、看護心理学、実験看護学の 4 つの分野を立てています。
- ② ヘルスプロモーション看護学領域では、わが国で長らく問題視されてきた健康課題のみならず、

進行する少子高齢社会において新たに顕在化してきた健康課題に対する専門的介入の在り方を、ヘルスプロモーションの理念を基に学術的に探求し、看護実践活動に応用する基盤能力を育成することを目的としています。また、実践研究及び研究の展開に際しては、本学附属研究所ヘルスプロモーション実践研究センターと連携し、地域における実践の場を共有し、諸課題について議論していく場を提供します。ヘルスプロモーション看護学領域では、思春期ヘルスプロモーション、地域看護学、在宅看護学、食育学の4つの分野を立てています。

- ③ 臨床看護学領域では、助産学、成人看護学、老年看護学、精神看護学、小児看護学、代替・補完看護学の6つの分野を立てています。研究コースでは、様々な健康課題を持つ個人や家族がより健康的で高いQOL(Quality of life)を実現することにつながる実践研究・教育を行いうる人材を育成します。がん看護専門看護師コースでは、緩和ケア、在宅ホスピスにおける看護を中心に学修します。精神看護専門看護師コース（平成22年度開講、平成23年度課程認定申請予定）では、複雑で解決困難な精神の健康問題を持つ急性期又は慢性期にある人とその家族への、組織変革を含めた高度な看護実践について学修します。

## 4 看護学専攻・開講専門領域

### <基盤看護学領域>

#### 看護教育学

患者教育・学生教育・看護師教育・自己教育など看護領域におけるあらゆる教授＝学習過程に共通する学習援助型の教育理論や方法論について修得し、その根底にある教育哲学について学修します。学習援助型の看護教育を実践・研究・教育することのできる人材を育成することを目的としています。

#### 基礎看護学

看護技術の構造および効果的な看護技術の教育方法について修得します。また、従来用いられている看護技術の根拠について、実験看護学との連携により、実験的手法を用いて検証する方法や、効果的な看護技術の開発を推進する能力を修得します。

#### 看護心理学

看護実践の基盤となるコミュニケーション理論と技法について、交流分析理論や自己効力理論を基に学びます。心の仕組みについて理解を深め、健康に問題を抱える人々に精神的な援助を提供する上で必要な看護者のあり方について理論的探究を行います。また、心理学の理論を看護に応用している国内外の文献を講読し、看護心理学の臨床実践、研究への適用について検討します。さらに、看護場面のロールプレイで面接技法について体験学習するとともに、交流分析理論や自己効力理論を用いて分析し、理論の実践的理解を深めます。

#### 実験看護学

看護学においても客観的実験結果に基づいた研究が必要となります。そのために必要な形態学、生理学、分子生物学などの基本的実験的手法を修得し、これらを用いて、効果的な看護技術の教育や開発を推進する能力を修得します。

## <ヘルスプロモーション看護学領域>

### 思春期ヘルスプロモーション

出生前後から思春期という人生初期のカテゴリに関して、周産期領域から学校保健領域までを貫く人間発達の理論をもとに、各発達段階に応じた適切な専門的介入の方法論を探求します。とくに、近代学問からのアプローチを駆使し、性教育の実践展開の基礎となる新たな性教育学理論と、親子・地域の問題解決に向けた官民施策の基礎となる新たな母子保健学理論・思春期学理論・学校保健理論を学びます。

### 地域看護学

生活習慣病予防、介護予防といったわが国の懸案課題を解決することに焦点をあて、看護の理論的枠組みを用いて、個人、家族、グループ、および地域の観点から対象の特性を把握し、具体的な活動事例と関連づけながら、ケアや効果的な支援方法について探求します。

### 在宅看護学

高齢期に至る人生後期のカテゴリに関して、人生の仕上げを支援するにふさわしいヘルスプロモーションと人生の場の在り方を対象者とともに構築する姿勢と視点を学びます。

### 食育学

「食」に関する健康教育と支援的環境づくりの面から、出生前後から高齢期の各ライフステージの食行動、栄養状態、食文化、食環境などの課題に焦点を当て、ヘルスプロモーションに基づく専門的介入の方法論を探求します。

## <臨床看護学領域>

### 助産学

人間のライフステージ全般を見据えた性と生殖について学識を深め、女性の生涯をとおして支援する助産哲学を学びます。助産哲学を基盤に、対象の多様な価値観を尊重したケアや健康教育等の助産実践を探究し、実践を学問にしていく能力と技を開発できる能力を修得します。

### 成人看護学

研究コースでは、成人看護に関連する理論やモデルを適用して研究を行い、成人看護学と成人看護の質の向上に寄与する人材を育成します。

がん看護専門看護師コースでは、複雑で解決困難な健康問題を持つ人とその家族に対して、高度な臨床判断に基づく卓越した看護を提供する能力、保健・医療・福祉チームの中でリーダーシップを発揮し、組織変革を含めた医療提供システムの改善を行う能力、様々な看護現象から看護実践の質を高めることにつながる実践的な研究を遂行する能力を持った人材を育成します。

### 老年看護学

在宅・施設および医療機関というあらゆる場での様々な健康課題を持つ高齢者とその家族に対する教育や援助のためのアセスメントツール、倫理的課題解決の方法、対象者をとりまくケアシステム構築のプロセスやチームアプローチの方法、専門的看護の方法を経験や事例をもとに検討できる能力を修得します。

## 小児看護学

幼児期から思春期にある子どもの、看護上の今日的課題を広い視野から理解するため、また、生活の質を高める新たな解決方法を探究するための学術的基礎を学びます。これらの学びから、自らの課題をみつけその課題を探究し研究に繋げていく能力を修得します。

## 精神看護学

研究コースでは、精神看護に関連する理論やモデルを適用して研究を行い、精神看護学と精神看護の質の向上に寄与する人材を育成します。

精神看護専門看護師コース（平成 22 年度開講、平成 23 年度課程認定申請予定）では、複雑で解決困難な健康問題を持つ人とその家族に対して、高度な臨床判断に基づく卓越した看護を提供する能力、保健・医療・福祉チームの中でリーダーシップを発揮し、組織変革を含めた医療提供システムの改善を行う能力、様々な看護現象から看護実践の質を高めることにつながる実践的な研究を遂行する能力を持った人材を育成します。

## 代替・補完看護学

代替・補完看護学では、中国やチベット、シャーマン、あるいはアロパティック、つまりアーユルベータやホメオパシーなどのように、健康に対する主要な信念体系（西洋医学）とは異なる様々な哲学的・実践的概念による医療・ヘルスケア・看護について探究するという類のない機会を提供しています。学生は「看護学にホリスティックタッチやケアが存在する余地があるか」といった問いに答えることによって、異なる考え方と将来の日本における看護実践に対するそれらの影響とを比較することになるでしょう。このコースのアプローチの方法論は、ナラティブや映像による語りのような新しいデータとエヴィデンスの表現方法に焦点を当てているリヴィングアクションリサーチというものです。学生はさらに自らの看護技術を向上させるため、ホリスティックタッチやマッサージを学びます。このコースは、自身のヒーリング能力を探求することにより、自己の成長や癒し、そして楽しさを伴った挑戦的な旅になるでしょう。

## 5 学位取得に必要な在籍期間について

看護学研究科の看護学専攻には研究コースと専門看護師コース（がん看護、精神看護）があります。両コースとも、通常学位取得には最低 2 年の在籍が必要ですが、研究コースでは特に優秀で一定の条件を満たせば最短 1 年での学位取得が可能です。

## 6 看護学研究科看護学専攻の専門領域・分野・コースの連絡担当者一覧（予定）

希望する専門領域・分野・コースの連絡担当者に事前（出願手続前）にメールにて御相談いただくようお願いします。（尚、事前相談は看護学研究科への入学を保証するものではありません。本研究科に入学した場合、入学後の教育・研究指導をスムーズに行うためのものです。）

### <基盤看護学領域>

分野名	コース名	連絡担当者名	メールアドレス
看護教育学	研究コース	安酸 史子	yasukata@fukuoka-pu.ac.jp
基礎看護学		中野 榮子	enakano@fukuoka-pu.ac.jp
看護心理学		永嶋 由理子	nagasima@fukuoka-pu.ac.jp
実験看護学		田中 美智子	michiko-ta@fukuoka-pu.ac.jp

### <ヘルスプロモーション看護学領域>

分野名	コース名	連絡担当者名	メールアドレス
思春期ヘルスプロモーション	研究コース	松浦 賢長	matsuura@fukuoka-pu.ac.jp
地域看護学		尾形 由起子	ogata@fukuoka-pu.ac.jp
		山下 清香	yamasita@fukuoka-pu.ac.jp
在宅看護学		尾形 由起子	ogata@fukuoka-pu.ac.jp
食育学		小松 啓子	komatu@fukuoka-pu.ac.jp
		夏原 和美	natuhara@fukuoka-pu.ac.jp

### <臨床看護学領域>

分野名	コース名	連絡担当者名	メールアドレス
助産学	研究コース	佐藤 香代	ksato@fukuoka-pu.ac.jp
		古田 祐子	furuta@fukuoka-pu.ac.jp
		鳥越 郁代	torigoe@fukuoka-pu.ac.jp
成人看護学	研究コース	村田 節子	murata@fukuoka-pu.ac.jp
	がん看護専門看護師コース		
老年看護学	研究コース	渡邊 智子	watanabe@fukuoka-pu.ac.jp
小児看護学	研究コース	石橋 朝紀子	isibasi@fukuoka-pu.ac.jp
		宮城 由美子	miyagi@fukuoka-pu.ac.jp
精神看護学	研究コース	松枝 美智子	matsueda@fukuoka-pu.ac.jp
	精神看護専門看護師コース		
代替・補完看護学	研究コース	A. C. ジカン	jekan@fukuoka-pu.ac.jp





西 曆 年	月	～	西 曆 年	月	専門看護分野以外の実務期間			
					所属施設名	部署 (病院の場 合は科名)	職位	実務内容

専門看護分野における実務期間の合計	ヵ月
専門看護分野以外の実務期間の合計	ヵ月
看護分野の実務期間の合計	ヵ月

※印欄は記入しないこと

## 2011(平成23)年度福岡県立大学大学院入学試験

<b>写真票</b>	写真貼付欄	フリガナ		受験番号	
		氏名		※	
		生年月日	西暦 年 月 日		
		志望する専攻・領域・分野名(人間社会学研究科は専攻名のみ記入すること)			
		専攻 領域 分野 コース			
出願3ヶ月以内に撮影したもの					

※印欄は記入しないこと

## 2011(平成23)年度福岡県立大学大学院入学試験

<b>受験票</b>	写真貼付欄	フリガナ		受験番号	
		氏名		※	
		志望する専攻・領域・分野名(人間社会学研究科は専攻名のみ記入すること)			
		専攻 領域 分野 コース			
		出願3ヶ月以内に撮影したもの			

※印欄は記入しないこと

### 2010(平成22)年10月16日(土)

福岡県立大学 大学院	試験科目	配点	時間	
	外国語または小論文	100	10:00~11:00	60分
	専門科目	200	11:20~12:50	90分
	口頭試問又は面接	100	13:30~	

#### 受験者の心得

- 1 試験当日は、この受験票を必ず持参し、受験中は机の上に置いてください。
- 2 受験者は、試験開始30分前(9時30分)までに試験場に到着して試験室を確認してください。
- 3 携帯電話・PHS等は試験室に入る前に電源を切ってかばん等にしまってください。
- 4 机の上に置けるものは、「受験票」「黒鉛筆(シャープペンシル可)」「消しゴム」「鉛筆削り(電動式不可)」「時計(時計機能だけのもの)」「眼鏡」とします。  
外国語(英語)の試験では、辞書の持ち込みを認めます。(ただし、電子辞書は不可)
- 5 遅刻は、試験開始後20分以内であれば受験を認めますが、試験時間の延長は行いません。  
ただし、口頭試問における遅刻は認めません。







# 専門看護分野での実務経験を通しての学びと今後の研究課題

(専門看護師コース受験希望者で大学院受験資格の認定を希望する方のみ提出)

フリガナ		受験番号	志望する分野・専門看護師コース名 (該当する番号を○印で囲むこと)
氏名		※	1. がん看護専門看護師コース 2. 精神看護専門看護師コース
1. 専門看護分野での実務経験を通して学んだこと			

2. 専門看護分野での実務経験を通して必要と考えている研究課題とその理由

# 大学院受験資格認定申請書

平成 年 月 日

福岡県立大学大学院

学研究科長 殿

申請者

(フリガナ)

氏名

印

生年月日 年 月 日

現住所

学校教育法施行規則155条第1項第8号による福岡県立大学大学院受験資格の認定を受けたいので下記の書類を添えて申請します。

記

[添付書類]

## 人間社会学研究科研究コースの志望者

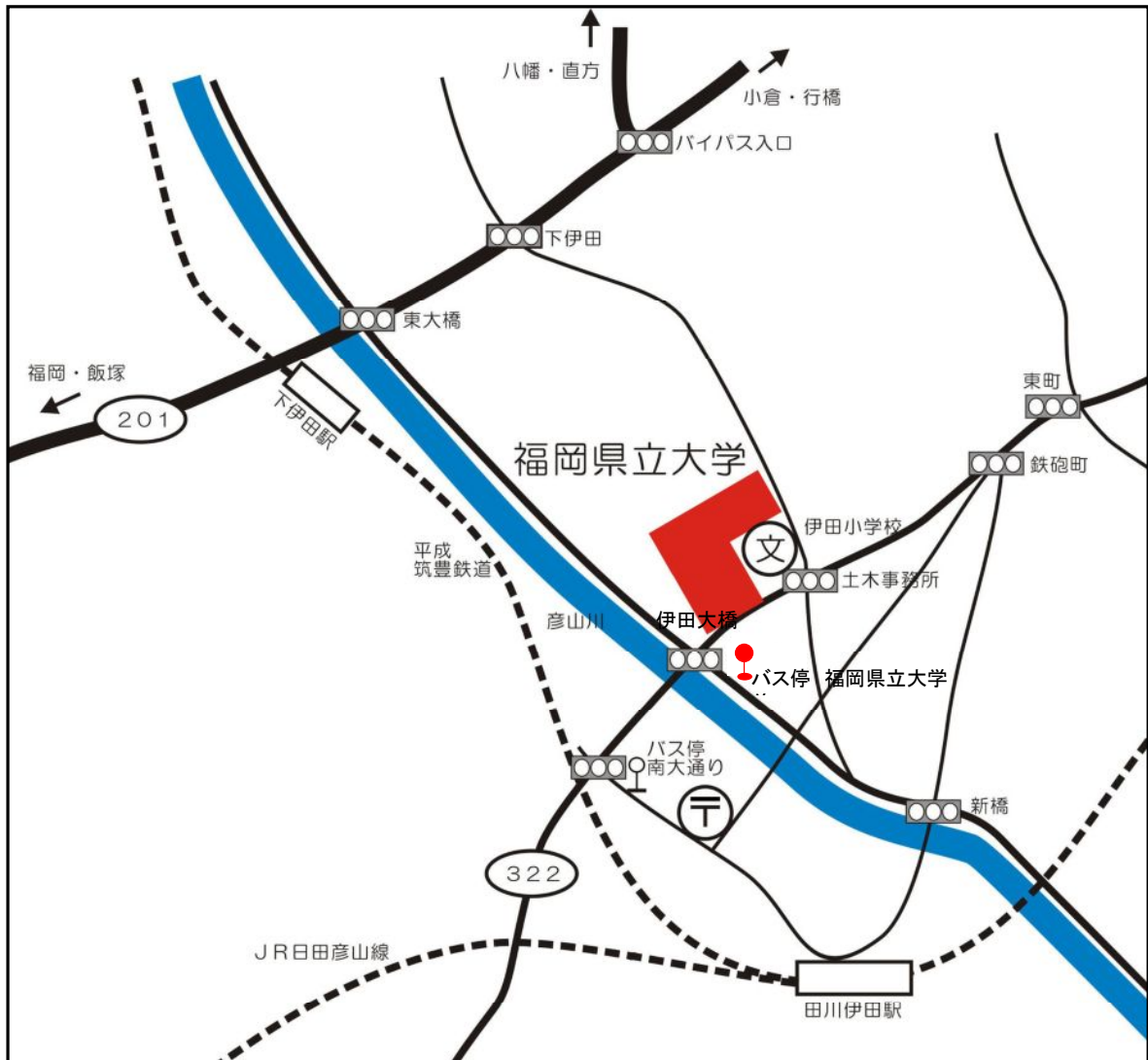
1. 履歴事項調書(大学院入学志願票を様式とする)
2. 短期大学、専修学校、各種学校等の卒業証明書
3. 論文、学会発表等業績書(研究計画書の冒頭に記載すること)
4. 研究計画書

## 看護学研究科看護学専攻研究コースの志望者

1. 履歴事項調書(大学院入学志願票を様式とする)
2. 短期大学、専修学校、各種学校等の卒業証明書
3. 論文、学会発表等業績書  
(研究計画書の冒頭に記載すること。また業績に関する資料の写しを添付すること)
4. 研究計画書

## 看護学研究科看護学専攻専門看護師コースの志望者

1. 履歴事項調書(大学院入学志願票を様式とする)
2. 短期大学、専修学校、各種学校等の卒業証明書
3. 論文、学会発表等業績書(業績に関する資料の写しを添付すること)
4. 専門看護分野での実務経験を通しての学びと今後の研究課題



田川伊田駅から徒歩約15分

## 福岡県立大学 学務部

〒825-8585 福岡県田川市伊田4395

電話 (0947)42-2118

<http://www.fukuoka-pu.ac.jp>

e-mail:nyushi@fukuoka-pu.ac.jp